

兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 16号)

2021年 3月 8日発行
兵庫のり研究所

播磨灘に面する漁場ではリゾソレニアやレプトシリンダラスが、大阪湾に面する漁場ではスケルトネマが優占的に確認されます。窒素は淡路南浦で概ね $1.5 \mu\text{g-at/L}$ 前後、それ以外の海域では $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値でした。

(珪藻ほか)

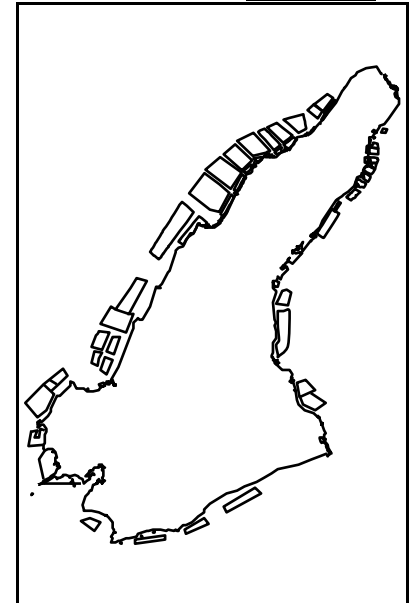
鳥飼～阿万漁場においては、レプトシリンダラスやリゾソレニアが確認されるが散見される程度であった。一方、大磯～灘漁場においては、スケルトネマを優占種としキートセロスやタラシオシラも見られ、東浦北部海域（大磯～仮屋）では発生量が多い状況。窒素は淡路南浦を除き全域で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下と低く、東浦ではリンの値も大きく低下している。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	1.1	0.3	1.9	1.6
	リン	0.27	0.12	0.25	0.30
西浦地先	窒素	0.9	0.3	2.0	1.1
	リン	0.36	0.24	0.30	0.41
南浦地先	窒素	0.7	1.2	3.0	2.1
	リン	0.31	0.29	0.38	0.35

(2/26)

(3/9)

水温図



栄養塩 (窒素) 図

2021年 3月 8日調査

